

様式 1

平成 年 月 日

一般社団法人 大日本水産会
会長 白須 敏朗 殿

申請者名 印

水産食品加工施設HACCP認定（初回1次、初回2次・更新）審査申請書

このことについて、一般社団法人大日本水産会水産食品加工施設認定基準に適合する施設であることの審査を下記により申請します。

記

1. 申請者

郵便番号、所在地：

電話番号、ファックス番号：

2. 認定を受ける施設

施設名：

郵便番号、所在地：

電話番号、ファックス番号：

施設責任者名：

HACCP 担当者名：

3. 審査区分（該当するものを○で囲む）

初回1次 ・ 初回2次 ・ 更新

4. 審査対象品目

5. 審査希望日（大水と調整の上ご記入ください）

月 日

6. コンサルタントの審査オブザーバーとしての出席について

(1) ①出席が必要 ・ ②出席は必要ない（該当するものを○で囲む）

(2) 出席を希望するコンサルタントの氏名と所属

氏名：

所属：

様式2

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 審査実施通知書

貴社より申請のありました（初回1次、初回2次・更新）審査について、下記により実施することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 日時：平成 年 月 日から 月 日

2. 審査区分（該当するものを○で囲む）
初回1次 ・ 初回2次 ・ 更新

3. 対象施設名

4. 審査対象品目

5. 審査員名

審査員 : (一般社団法人 大日本水産会)

審査オブザーバー : ()

6. その他

様式3

平成 年 月 日

一般社団法人 大日本水産会
会長 白須 敏朗 殿

申請者名 印

水産食品加工施設HACCP認定（品目追加・特別）審査申請書

このことについて、一般社団法人大日本水産会水産食品加工施設認定基準に適合する施設であることの審査を下記により申請します。

記

1. 申請者

郵便番号、所在地：

電話番号、ファックス番号：

2. 認定を受ける施設

施設名：

郵便番号、所在地：

電話番号、ファックス番号：

施設責任者名：

HACCP 担当者名：

3. 審査区分（該当するものを○で囲む）

品目追加 ・ 特別

4. 審査対象品目

5. 審査希望日（大水と調整の上ご記入ください）

月 日

6. コンサルタントの審査オブザーバーとしての出席について

(1) ①出席が必要 ・ ②出席は必要ない（該当するものを○で囲む）

(2) 出席を希望するコンサルタントの氏名と所属

氏名：

所属：

様式4

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 審査実施通知書

貴社より申請のありました（品目追加・特別）審査について、下記により実施することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 日時：平成 年 月 日から 月 日

2. 審査区分（該当するものを○で囲む）
品目追加 ・ 特別

3. 対象施設名

4. 審査対象品目

5. 審査員名

審査員 : (一般社団法人 大日本水産会)

審査オブザーバー : ()

6. その他

様式 5

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 認定審査結果(適合)通知書

貴社より申請のありました認定審査について、下記のとおり認定しましたので、お知らせします。今後は、貴社のH A C C P 計画を適正に運用し、自主管理を行われますよう、お願い申し上げます。

記

1. 施設名
2. 審査実施日
3. 審査区分 (該当するものを○で囲む)
初回1次 ・ 初回2次 ・ 更新
4. 審査対象品目
5. 審査結果
適合 (レベル I、レベル II)
6. 有効期限 (2年間)
7. その他

様式6

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 認定審査結果(不適合)通知書

貴社より申請のありました認定審査について、下記のとおりの結果でしたので、お知らせします。

記

1. 施設名
2. 審査実施日
3. 審査区分 (該当するものを○で囲む)
初回1次 ・ 初回2次 ・ 更新
4. 審査対象品目
5. 審査結果 (該当するものを○で囲む)
不適合 (レベルⅢ)
6. その他
 - 1) 初回1次審査で不適合 (レベルⅢ) の場合は是正措置を講じ、6か月以内に初回2次審査を受審することが可能
 - 2) 初回2次審査で不適合 (レベルⅢ) の場合は、再度受審するかどうか受審者が判断
 - 3) 受審する場合は、是正措置を講じ、6か月以内に特別審査を受審することが可能

様式7

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

HACCP継続認定（適合）通知書

○年○月○日に行われた継続コンサルについて、下記のとおりの結果でしたのでお知らせいたします。

記

1. 施設名
2. 審査対象品目
3. 有効期限
4. 判定レベル
適合（レベルⅠ、レベルⅡ）
5. 継続コンサル機関/個人および継続コンサルを行った者

様式 8

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

一般社団法人 大日本水産会
品質管理部

HACCP 継続認定（不適合）通知書

○年○月○日に行われた継続コンサルについて、下記のとおりの結果でしたのでお知らせいたします。

記

1. 施設名

2. 審査対象品目

3. 判定レベル

不適合（レベルⅢ）

4. 継続コンサル機関/個人および継続コンサルを行った者

5. その他

是正措置を講じ、6 カ月以内に特別審査を受審することが可能

様式 9

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 認定審査結果(適合)通知書

貴社より申請のありました（品目追加・特別）認定審査について、下記のとおりの結果
でしたので、お知らせいたします。

記

1. 施設名
2. 審査実施日
3. 審査区分（該当するものを○で囲む）
品目追加 ・ 特別
4. 審査対象品目
5. 審査結果
適合（レベルⅠ、レベルⅡ）
6. 有効期限
7. その他

様式10

平成 年 月 日

申請者名

担当者 殿

社団法人 大日本水産会
品質管理部

H A C C P 認定審査結果(不適合)通知書

貴社より申請のありました（品目追加・特別）認定審査について、下記のとおりの結果
でしたので、お知らせいたします。

記

1. 施設名
2. 審査実施日
3. 審査区分（該当するものを○で囲む）
品目追加 ・ 特別
4. 審査対象品目
5. 審査結果（該当するものを○で囲む）
不適合（レベルⅢ）
6. その他

様式 1 1

平成 年 月 日

社団法人大日本水産会

会長 白須 敏朗 殿

申請者名

印

H A C C P 認定英文証明書発行申請書

下記品目について、米国へ輸出する計画があるので、英文証明書の発行をお願いします。

記

1. 証明を受けたい品目

審査対象品目：

英 文：

すでに認定を受けている ・ これから認定を受けるところ (○で囲んでください)

2. 申請者及び施設名

申請者名 (英文)：

施設名 (和文)：

(英文)：

施設所在地 (和文)：

(英文)：

3. その他

- ・ 直前のレベル I 判定の継続コンサル報告書の写しを添付してください。
(更新審査の場合は不要)
- ・ 海藻のみの製品/海獣製品については証明書を発行しません。
- ・ 使用添加物/水産用医薬品等の使用は米国で使用が認められているものに限りま

様式 1 2

平成 年 月 日

社団法人大日本水産会

会長 白須 敏朗 殿

申請者名

印

H A C C P 認定証明書の内容変更届

下記の審査対象品目について、変更がありましたので通知します。

記

1. 審査対象品目（英文証明書が必要な場合はその英名も記載）：

2. 認定施設名：

3. 施設所在地：

4. 変更の内容と年月日（新旧対照表）：

様式13

平成 年 月 日

社団法人大日本水産会

会長 白須 敏朗 殿

申請者名

印

水産食品加工施設HACCP認定の継続中止届

下記（品目・施設）に係る HACCP 認定について、認定継続の意思がありませんので、中止の届けを行います。

記

1. 審査対象品目：

2. 認定施設名：

3. 認定期限満了日：

4. 継続しない理由：

様式 1 4

平成 年 月 日

社団法人大日本水産会

会長 白須 敏朗 殿

所在地

所属

氏名

印

誓 約 書

社団法人 大日本水産会 HACCP 審査に審査オブザーバーとして参加するに当たり、
下記の事項を順守・履行することを誓約します。

記

1. 受審者の事前了解を得たうえで、審査オブザーバーとして出席致します。
2. 審査の場では、審査オブザーバーであることを認識して、自らがコンサルした内容について、受審者に対して質問は行いません。
3. 審査の場で発言を行うときは、審査員から発言を求められとき、又は、審査員の了解が得たうえで発言致します。
4. 審査員に対して饗応をしたり、受審者に対して審査員を饗応するように勧めることは致しません。
5. 審査に関係ない者を同伴し、審査の場を同伴者の教育・訓練の場に利用することは致しません。
6. 審査オブザーバーとして、出席した場合の旅費、日当等の請求は、直接、受審者に行い、新規審査における補助金の申請については、大日本水産会の指示に従います。
7. 誓約書に違反した場合は、いかなる処分を受けても異存はありません。
8. 上記以外は、大日本水産会に相談し、その指示に従います。

様式 15

平成 年 月 日

社団法人 大日本水産会
会長 白須 敏朗 殿

会社名
代表者名 印

継続コンサルに関する申請書

社団法人大日本水産会 HACCP 認定に関連し、継続コンサル機関/個人として認めていただきたく、下記の通り、申請します。

記

1. 申請者
郵便番号
住所
担当者氏名
電話
2. 継続コンサルを行う者一覧
別紙 1 の通り
3. 継続コンサルを行う者に関する個人別経歴書
別紙 2 の通り

(注) 個人の場合はこの様式に準じて申請する。

別紙 1

表 1 継続コンサルを行う者一覧

氏名 (フリガナ)	大日本水産会主催 HACCP 講習会(3日間コース)	大日本水産会/日本食品分析センター共催エキスパート講習会

(注)・「大日本水産会主催 HACCP 講習会 (3日間コース)」及び「大日本水産会/日本食品分析センター共催エキスパート講習会」については、受講した年月を記入し、修了書の写しを添付して下さい。

表 2 継続コンサルを行う者一覧

氏名 (フリガナ)	技術士 (文部科学省への登録番号)	ISO22000 審査員補以上 (登録証の写し)

(注)「技術士」及び「ISO22000 審査員補」以上であることを証明する書類を添付して下さい。

